

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
南魚沼市	病院事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

- ・ ⑦その他
- ・
- ・

(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

高齢化、人口減少の進む不採算地区病院であるため、公立病院として運営を継続する。

(今後の経営改革の方向性等)

ゆきぐに大和病院は、回復期の医療を担う病院として急性期病院や介護施設と機能分担や連携し、高齢者医療、在宅医療、へき地医療、終末期医療など地域包括ケアの中心的役割を担う医療を提供していく。
南魚沼市民病院は、救急医療、在宅医療、人工透析、リハビリテーション医療に力点をおき、地域医療に特化した病院として運営していく。